

2016年12月20日
株式会社パスコ

(報道資料)

システム提供企業、荷主と物流事業者が連携した生産性向上の取り組みとして初の受賞！
平成 28 年度 グリーン物流パートナーシップ優良事業者表彰
「経済産業省商務流通保安審議官表彰」

株式会社パスコ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：古川 顕一）は、TOTO株式会社、中越運送株式会社と3社共同で、共通物流 KPI[※]や IT ツールを開発・活用した、「CO₂排出量削減」、「物流事業者の生産性向上」、「ドライバーの作業環境改善」に取り組んでいます。

この度、システムサービス提供者であるパスコと荷主、物流事業者の3者が一体となった本取り組みが評価され、「平成28年度 グリーン物流パートナーシップ優良事業者表彰」において「経済産業省商務流通保安審議官表彰」が授与されました。本表彰は、経済産業省・国土交通省が、物流分野における環境負荷低減、物流の生産性向上等持続可能な物流体系の構築に関し、特に顕著な功績のあった事業者に対して行われたものです。

※ KPI (Key Performance Indicators) : 企業目標等の実現を目的に、業務プロセス等のモニタリングに用いる指標。重要業績評価指標。



12月14日（水）に日経カンファレンスルーム（東京都千代田区）で開催された「グリーン物流パートナーシップ会議」において、本取り組みを実現した株式会社パスコ、TOTO株式会社、中越運送株式会社の3社が表彰されました

パスコは、今後も持続可能な社会の実現に向けて、空間情報事業を通じて、さらなる環境負荷低減活動に取り組んでまいります。

■受賞概要

件名	荷主と物流事業者における共通 KPI による業務改善モデル構築での省エネルギー化、及び労働生産性の向上
受賞事業者	株式会社パスコ・TOTO株式会社・中越運送株式会社
概要	荷主、物流事業者間にて共通の物流 KPI（配送時間、積載率等）を活用した効率的な配車・配送計画策定により、CO ₂ 排出量削減や配車効率・ムダな配送ルート改善による生産性向上及びドライバーの業務環境改善を図る取り組み

■本取り組みのスキーム



荷主の積極的支援による PDCA のサイクルにより改善活動が活性化。
その結果、積載率 4%~10% 向上、CO₂排出量 5%~11% 削減、効率化によるドライバー労働時間短縮、配車に係わる労働時間短縮を実現しました。

【参考】

経済産業省：報道発表ページ

<http://www.meti.go.jp/press/2016/12/20161208002/20161208002.html>

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社パスコ

(報道機関) 広報部 TEL : 03-3715-1048

(お客様) カスタマーセンター TEL : 0120-494-800

お問い合わせフォーム <http://www.pasco.co.jp/contact/>